

STAR-ACS NEWS LETTER



第13号



順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研究・治験センター STAR-ACS 事務局

TEL:03-3814-5672 メールアドレス: juntencrc@juntendo.ac.jp

謹啓

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

先生方におかれましては、本 STAR-ACS 研究の患者登録をお進め頂き、誠にありがとうございます。

現在、12 月時点で全国 **145** 施設にご参加いただき、患者登録数は **278** 例となりましたが、症例数が少なく、予定症例数到達には必ずしも順調な経過とは言えない状況でございます。ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、該当する患者さんがおられましたら漏れなく登録を進めていただけますようお願い申し上げます。

今回、症例登録数 例となりました、
埼玉医科大学国際医療センター、中埜先生と保谷先生の
メッセージをご紹介します！

埼玉医科大学国際医療センター 心臓病センター・心臓内科

<左>助教 保谷 洋貴 先生 <右>准教授 中埜 信太郎 先生
(ほうや ひろき) (なかの しんたろう)





『研究と臨床の狭間で』



寒気が厳しくなり、循環器診療の現場で活躍している先生方にとってははいよいよ一番忙しい時節に突入してきました。

我が国における循環器領域の前向き臨床研究もまさに冬の時代に入っています。循環器領域の治療薬はほとんどがパテント切れ、新たなエビデンス創出に対して予算がつきにくくなっています。更に昨今は臨床研究に対してやや過剰ともいえる規制方向への流れがあり、サポート体制の整備スピードが規制に追いついていない気がします。循環器は重症・緊急も多くて診療だけでも大変なのに、研究も大変なんて…。海外にはまだいくら大規模研究があるものの、選択バイアスや我が国の実状との相違等の理由から、その結果を本当に日常診療に適用できるのだろうか？と訝しむこともしばしばあります。

そんな中で STAR-ACS の方々には、“我が国の AF を持った ACS 患者さんの PCI 後の抗血栓療法”という身近かつ喫緊の課題に関する前向き研究を立ち上げていただきました。

ご多忙とはお察ししますが、大変やりがいあるお仕事と存じ上げます。我々も STAR-ACS から創出されるリアルワールドデータの集積にお手伝いできればと思います。

中埜 信太郎

我々の施設は埼玉県西部を中心とする広範囲の医療圏をカバーし、PCI は年間 600 例程、中でも ACS 等緊急症例は 300 例程を占めています。循環器急性期疾患の診療を行う機会には恵まれており、虚血性心疾患のみならず心筋炎や重症心不全などの重症患者も多く日夜診療活動に励んでいます。

私はこのような前向きの臨床研究に参加させていただくのは初めてであり、諸先生方にご迷惑をかけながら何とか運用しています。これまではエビデンスを利活用するだけの立場でしたが、今回はエビデンスを作る側として臨床や研究に関わることになり新たな刺激として非常に楽しんでおります。また、今回の経験が日常診療の見方を変え、今後の診療や研究などに大きく役立っていくと実感しています。

今後症例が集積され、新たなエビデンスが構築されていく過程を楽しみにし、残りの期間もがんばりたいと思います！

保谷 洋貴

【先生方ご略歴】

中埜 信太郎 写真 右

1996年3月 慶應義塾大学医学部卒業
1998年5月～ 慶應義塾大学医学部研修医・助手（小児科学）
2001年～2002年 日本医科大学付属病院高度救命救急センター 助手
2002年～2003年 The Prince Charles hospital, Queensland, Australia, fellowship
2003年～2004年 国立病院東京災害医療センター救命救急科レジデント
2004年～2005年 神奈川県立こども医療センター 循環器科 シニアレジデント
2006年～ 医療法人徳洲会東京西徳洲会病院循環器科
2008年～ 日野市立病院循環器科 主任医員、2009年～医長
2011年～ 埼玉医科大学国際医療センター 助教、2013年～講師、2016年～准教授
2016年～2017年 内閣官房 健康・医療戦略室 参事官補佐

保谷 洋貴 写真 左

2013年3月 埼玉医科大学卒業
2013年4月 埼玉医科大学総合医療センターで初期研修
2015年4月 埼玉医科大学国際医療センター心臓内科入局、助教
2016年10月 秩父市立病院勤務
2017年4月 埼玉医科大学国際医療センター心臓内科

【事務局からのお願い】

＜予定症例数に到達したご施設様へ＞

該当する患者様がおられましたら、是非とも引き続き登録をお進めいただきますよう宜しくお願い申し上げます。
尚、追加登録を進めるにあたり、研究計画の変更申請、契約変更覚書等締結の必要がございましたらご連絡いただけますようお願い致します。

＜ご連絡下さい＞

責任医師、担当医師の変更がございましたら、ご連絡ください。
EDC 入力者登録の際にはご氏名、フリガナ、メールアドレスが必要となります。

**登録等に関してご不明な点、お困りのことがございましたら
事務局までご相談・お問い合わせください。**

【ご参加施設進捗状況と登録症例数】

平成 30 年 12 月 14 日現在で、倫理審査済み施設は **129** 件、契約締結済み施設は **121** 件に達しました。また、患者登録件数は **278** 名です。2019 年 3 月までの目標登録症例数は、**400 件**です。

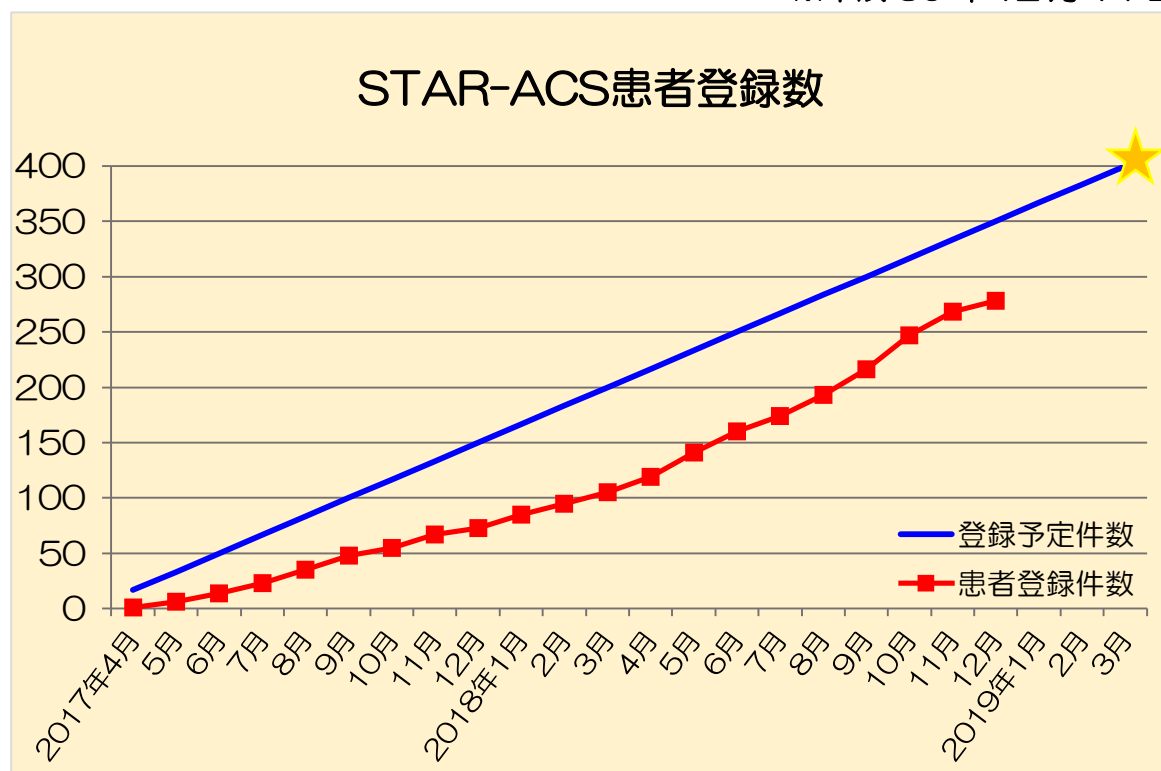
ご多忙のところ恐縮ではございますが、倫理審査並びに研究協力契約締結をお進めいただけますよう、引き続きお力添えを宜しくお願い致します。

また、新規患者登録につきましては、再度ご協力をお願いする次第です。**先生方のご協力なくでは到底達成することはできません。**

尚、EDC 退院時入力事項が完了いたしましたら、研究協力費として **1 症例につき 8 万円**を支給致します。引き続きのご支援・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

現在の参加施設数	倫理審査済み施設	契約締結済み施設
145 施設	129 (実施完了率 89%)	121 (実施完了率 83%)
現在登録症例数		今月の目標症例数
278/400 件		350 件

※平成 30 年 12 月 14 日現在



(青色の線は登録予定件数、赤い線は現在の患者登録件数を示しています)

【登録症例数ランキング】

症例登録数施設ランキング	
施設名	症例登録数
順天堂大学医学部附属静岡病院	19
一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院	14
公立大学法人奈良県立医科大学附属病院	9
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	9
公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院	8
公益財団法人 天理よろづ相談所病院	8
学校法人東海大学	8
鳥取大学医学部	8
埼玉医科大学国際医療センター	7
順天堂大学大学院医学研究科	6
社会福祉法人 三井記念病院	6
昭和大学藤が丘病院	6
地方独立行政法人 静岡市立静岡病院	6
総合病院 土浦協同病院	6

STAR-ACS★

2018 年 12 月 14 日時点

惜しくもランキング外（登録症例数 5）順不同・敬称略

医療法人社団 誠馨会 新東京病院
 国立大学法人熊本大学医学部附属病院
 国立大学法人高知大学 医学部附属病院
 帝京大学医学部
 兵庫県立姫路循環器病センター
 公立大学法人和歌山県立医科大学
 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
 医療法人札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック

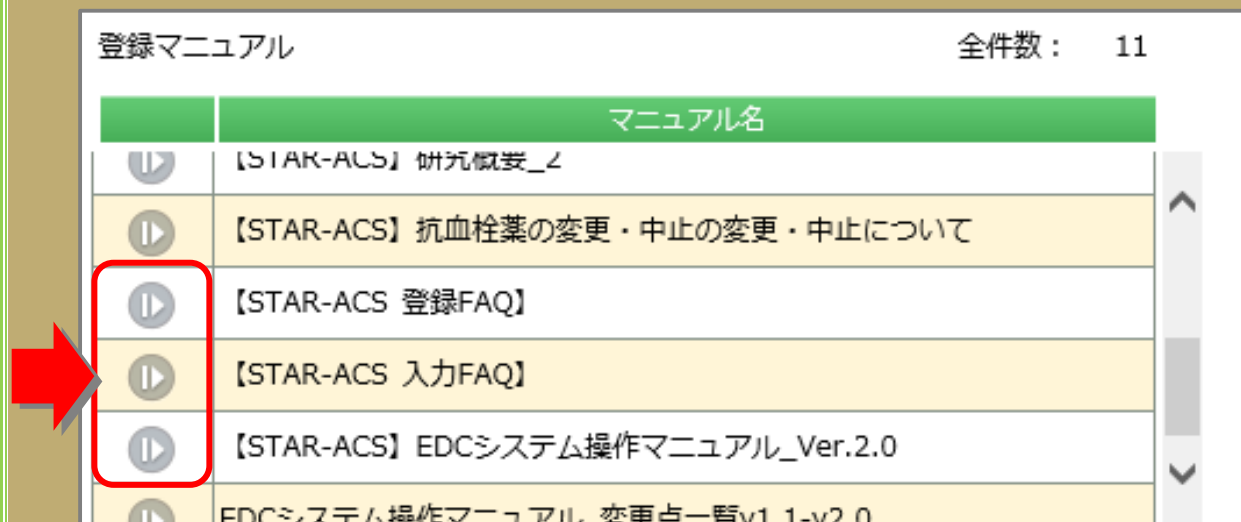
【EDC マニュアル類掲載のお知らせ】

登録に関することや、EDC 入力に関する質問と回答（FAQ）を EDC に掲載しました。
EDC 操作マニュアルも改訂しておりますので、是非ご参照ください。

< 閲覧の手順 >



メインメニューまたは被験者選択画面の左上の「マニュアル」をクリック。



登録されたマニュアル等が表示されます。

左側の  をクリックすると、文書が開きます。

【年末年始のお知らせ】

平成 29 年 12 月 29 日（土）～平成 30 年 1 月 3 日（木）

臨床研究・治験センターの年末年始のお休みのお知らせです。

年明け 1 月 4 日（金）から業務開始となります。

ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い申し上げます。

尚、事務局へのお問い合わせ等は下記メールアドレスまでお願い致します。

✉ juntencrc@juntendo.ac.jp

今後とも引き続き症例登録のご協力よろしくお願い申し上げます、

今年も残すところあとわずかですが、大変お世話になりました。事務局一同心より感謝申し上げます。

ご多用な歳末のにぎり、皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。
よいお年をお迎えください。

謹白



【連絡先＜返信先＞】

順天堂大学 臨床研究・治験センター内

STAR-ACS study 事務局

〒113-8421 東京都文京区本郷 2 丁目 1 番 1 号

E-mail: juntencrc@juntendo.ac.jp

TEL: 03-3814-5672(直通)

FAX: 03-3813-5018

岩崎 昭夫 植田 莉英子 前多 久美子

野尻 宗子 北村 咲子 小野 敬子

